

法人（事業所）理念		法人：利用者の人格、生活史そして要求を尊重し、施設利用によって本人の尊厳や利益が損なわれないよう、相手の立場をよく理解すること。利用者には、社会生活の知識や文化的な刺激が受けられるよう積極的な生活の援助を怠らないこと。利用者の人格や行動を情緒豊かに受け止め、共感し、ともに向上できる職員であること。 事業所：生きる力を育み、心身ともに健やかに自分らしくを目指します。					
支援方針		多種多様な活動を通して、社会性を培い、自主性を育み、コミュニケーション力をつけてもらうことを目標に支援を行います。利用児やご家族にとって安心・安全な環境づくりを提供していきます。					
営業時間		9時	分から	18時	分まで	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支援内容							
本人支援	健康・生活	心身の健康状態を把握するために、来所時には検温をし、支援中は子供の様子を伺います。 日常生活に必要な基本的スキルを身につけるための支援をします。 食の幅が広がり、食事を楽しめるよう旬の食材を使った手作りの食事・おやつを定期的に提供していきます。					
	運動・感覚	運動やダンス等で体を動かし、運動の楽しさを感じるとともに、運動能力の向上につなげていきます。 様々な感覚機能が十分に活用できるような体験を提供し、支援します。					
	認知・行動	話を聞く、わかる、理解して行動できるように個々に合わせた教材等を使って理解を促します。 散歩や食べ物などで季節の変化の感性を育むことを支援します。					
	言語 コミュニケーション	対人関係や遊び、経験などを通じて、コミュニケーションがとれるように支援します。 言葉だけでなく絵カード等のコミュニケーション手段を取り入れ個々に合わせた視覚的な支援をします。					
	人間関係 社会性	子どもの気持ちに寄り添い、信頼関係を育み、周囲との安定した関係を築けるように支援します。 人との関わりや、集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調性や、思いやりの気持ちをもてるように支援します。					
家族支援		家族の困りごとに耳を傾けストレスの軽減、緩和につなげていく。 来所時の子どもの様子や活動についての情報共有をし、子どもの成長を確認、共感する			移行支援	卒業後やその他、スムーズに移行できるように関係機関と情報共有、情報提供を行い、連携を図っていきます。	
地域支援・地域連携		地域の中で安心して過ごせるように、関係機関と情報共有、情報提供を行い、連携を図っていきます。			職員の質の向上	関連する研修へ参加し、スキルアップの機会を作ります。	
主な行事等		地域の人たちとの交流（花の苗植え 6月、音楽会 11月、スポーツ活動 年5回～10回） クリスマス会、お誕生日会、進級・卒業祝い、図書館、お出かけなど					